

SoftBank 004Z

User Guide 取扱説明書



SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank 004Z」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 004Zをご利用の前に、「クイックスタート」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 004Zは、3G方式に対応しております。

ご注意

- ・ 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・ 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- ・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、**お問い合わせ先**（P.7-3）までご連絡ください。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Mac、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Hayesは、米国Hayes Micro Computer Products.Inc.の商標または登録商標です。

microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および製品名は各社の商標および登録商標です。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/004z/>

本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。	ご利用になる前に	1
Windows/パソコンでの取り扱いについて説明しています。	セットアップ (Windows/パソコンへ)	2
	Windowsユーティリティ操作ガイド	3
Macでの取り扱いについて説明しています。	セットアップ (Macへ)	4
	Macユーティリティ操作ガイド	5
故障のときの対処方法を説明しています。	故障と思われる前に	6
本機についての資料や各種情報をまとめています。	付録	7

目次

本書の構成	ii
目次	iii
はじめに	iv
安全上のご注意	v
お願いとご注意	ix
商標	x

1 ご利用になる前に

ご利用になる前に	1-2
梱包品の確認	1-2
各部の名称と機能	1-2
USIMカードの準備	1-3
microSDカードの準備	1-4

2 セットアップ (Windowsパソコンへ)

セットアップ (Windowsパソコンへ) ...	2-2
Windowsパソコンに本製品を 取り付ける	2-2
Windowsパソコンへのセットアップ ...	2-2
Windowsパソコンから本製品を 取り外す	2-8

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

Windowsユーティリティ操作ガイド ...	3-2
SoftBank 004Z Utilityの概要	3-2
パケット通信に関する設定	3-3
パケット通信を開始／終了する	3-4
接続記録	3-5

4 セットアップ (Macへ)

セットアップ (Macへ)	4-2
Macに本製品を取り付ける	4-2
Macへのセットアップ	4-2
Macから本製品を取り外す	4-6

5 Macユーティリティ操作ガイド

Macユーティリティ操作ガイド	5-2
SoftBank 004Z Utilityの概要	5-2
パケット通信に関する設定	5-3
パケット通信を開始／終了する	5-4
接続記録	5-5
関連設定および情報確認	5-6

6 故障と思われる前に

故障と思われる前に	6-2
-----------------	-----

7 付録

付録	7-2
主な仕様	7-2
保証とアフターサービス	7-2
お問い合わせ先一覧	7-3

動作環境 (対応OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。

- OS：
Windows XP Home Edition Service Pack 2以降
Windows XP Professional Service Pack 2以降
Windows Vista Home Basic (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Home Premium (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Business (32ビットおよび64ビット)
Windows Vista Ultimate (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Starter (32ビット)
Windows 7 Home Premium (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Professional (32ビットおよび64ビット)
Windows 7 Ultimate (32ビットおよび64ビット)
Mac OS X 10.4 ~ 10.6 (Intel)
対応OSは日本語版と英語版です。
- メモリ：
Windows XP：推奨512MB以上 256MB以上必要
Windows Vista：推奨1GB以上 512MB以上必要
Windows 7：1GB以上必要 (32ビット) 2GB以上必要 (64ビット)
Mac OS X：推奨512MB以上 256MB以上必要
- ハードディスク：推奨100MB以上 50MB以上の空き容量が必要
- インターフェイス：USB2.0

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- ・ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各マニュアルをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- 本製品はソフトバンクの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご利用になれます。
 - サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
 - 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性はないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご利用ください。
 - 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
 - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
 - USIMカードを取り付けていない状態では使用できません。
 - 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。**

取扱説明書の使いかた

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したため、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、ダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。

本機、USIMカードの取り扱いについて（共通）



危険



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた本機をパソコンに取り付けると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイヤのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



警告



禁止

本機を加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。故障の原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、本機を使用しないでください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。故障などの原因となります。



指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、本機を接続したパソコンの電源をお切りください。異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方を教えてください。
使用中においても指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠️ 警告



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機を使用しないでください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意ください
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。
機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

⚠️ 注意



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

	使用箇所	材質／表面処理
製品本体	本体	PC樹脂／UV塗装
	本体メタル部品	ステンレス鋼 ベリリウム青銅／金メッキ
外部包装袋	外部包装袋	OPP袋



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USIMカード、メモ리카ードの取り扱いについて



注意



禁止

メモ리카ードスロットにメモ리카ード以外のものを入れないでください。

発熱・感電・故障の原因となります。



禁止

メモ리카ードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモ리카ードを取り出さないでください。

データ消失・故障の原因となります。



禁止

メモ리카ードは対応品以外のものを使用しないでください。

データ消失・故障の原因となります。記憶容量が32Gバイトまでのメモ리카ードに対応しています。



禁止

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。

故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。

指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて



注意

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
- ・ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは、パソコンの電源を切ってください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機を使用しないでください。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してください。
 - ・誤った使いかたをしたとき
 - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・動作中にパソコンの電源を切ったとき
 - ・故障したり、修理に出したとき
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的にありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用するUSIMカードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になれません。

APN設定について

- 本機のユーティリティソフトウェア「SoftBank 004Z Utility」には、あらかじめ定額プランに対応した接続先が設定されています（初期出荷状態）。該当の接続先は当社ネットワークにて帯域の制御を行います。
- 「データバリューパック」など定額プラン以外の料金プランをご契約の場合は、下記掲載の接続先を SoftBank 004Z Utilityへ追加設定の上、ご利用ください。なお、下記の接続先を定額プランにてご利用いただくと、該当の通信はすべて従量での課金となり、高額なご請求となる場合がありますので、定額プランにてご利用の場合は、あらかじめ設定されている定額プランに対応した接続先にてご利用いただけますようお願い申し上げます。

【「データバリューパック」など従量プラン用接続先】
アクセスインターネット
APN : softbank
ID : ai@softbank
パスワード : softbank

航空機内でのご利用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご利用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。



microSDロゴはSD-3C,LLCの商標です。



microSDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。

本製品の一部は、以下に示す米国特許権の一部またはすべてにより保護されています:

5,515,013	5,629,960	5,845,216	5,847,553	5,878,234
5,890,057	5,929,815	6,169,884	6,191,741	6,199,168
6,339,405	6,359,591	6,400,336	6,516,204	6,561,851
6,643,501	6,653,979	6,697,030	6,785,830	6,845,249
6,847,830	6,876,697	6,879,585	6,886,049	6,968,171
6,985,757	7,023,878	7,053,843	7,106,569	7,145,267
7,200,512	7,295,171	7,287,162	D442,170	D459,303
D599,256	D560,911			

その他の特許は出願中です。

技術ライセンスは以下より提供されています。
QUALCOMM® 3G

QUALCOMM Incorporatedよりライセンスを受けた、以下に示す米国およびその他の国における特許:

4,901,307	5,056,109	5,101,501	5,109,390	5,228,054
5,267,261	5,267,262	5,337,338	5,414,796	5,416,797
5,490,165	5,504,773	5,506,865	5,511,073	5,535,239
5,544,196	5,568,483	5,600,754	5,657,420	5,659,569
5,710,784	5,778,338			

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。

Copyright © 2010 ZTE Corporation. All rights reserved.

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

Apple、Appleのロゴ(Mac、Mac OS、Macintosh、QuickTime)は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

1 ご利用になる前に

ご利用になる前に	1-2
梱包品の確認	1-2
各部の名称と機能	1-2
USIMカードの準備	1-3
microSDカードの準備	1-4

LED色および1秒間における変化	通信状態／異常状態
青点灯	3Gネットワーク登録中
青点滅	3Gネットワーク登録済（受信データあり）
紫点灯	ウルトラスピードで接続中

USIMカードの準備

本製品をご利用になるお客さまにソフトバンクモバイルから貸与されているICカードのことをUSIMカードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためにはUSIMカードを本製品本体に取り付けてください。USIMカードを取り付けていない本製品をパソコンに取り付けても、データ通信はできません。USIMカードに付属の取扱説明書も参照してください。

また、使用中にUSIMカードを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品をパソコンに接続した状態では絶対に取り外さないでください。万一、USIMカードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

- 1 ユーティリティを閉じます。
- 2 本製品をパソコンから取り外します。
- 3 USIMカードを挿入します。
- 4 本製品にパソコンを再接続します。

USIMカードの取り付けかた

- 1 本製品のカバーを取り外します。
- 2 USIMカードトレイに、USIMカードのIC部分を下にして、矢印の方向にUSIMカードを挿入します。

- 3 USIMカードが完全に挿入されていることを確認してから、本製品のカバーを取り付けます。



USIMカードの取り外しかた

- 1 本製品のカバーを取り外します。
- 2 USIMカードを取り外します。
- 3 本製品のカバーを取り付けます。



- ・ USIMカードを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、USIMカードの破損の原因となります。
- ・ USIMカードの紛失や、小さいお子さまがUSIMカードを誤って飲み込まないように注意してください。
- ・ USIMカードの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

microSDカードの準備

本製品では、メモリ容量が最大32GBのmicroSD（microSDHC含む、以降同様）カードに対応していますが、市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。microSDカードを使用する前に、本製品に取り付けてください。また使用中に、microSDカードを取り外さないでください。システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。万一、microSDカードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

- 1 ユーティリティを閉じます。
- 2 本製品をパソコンから取り外します。
- 3 microSDカードを挿入します。
- 4 本製品にパソコンを再接続します。

microSDカードの取り付けかた

- 1 本製品のカバーを取り外します。
- 2 金属端子を上に向けて、microSDカードを挿入します。
- 3 本製品のカバーを取り付けます。



microSDカードの取り外しかた

- 1 本製品のカバーを取り外します。
- 2 一度、奥に押し込み、矢印の方向に出てきた、microSDカードを取り外します。
- 3 本製品のカバーを取り付けます。

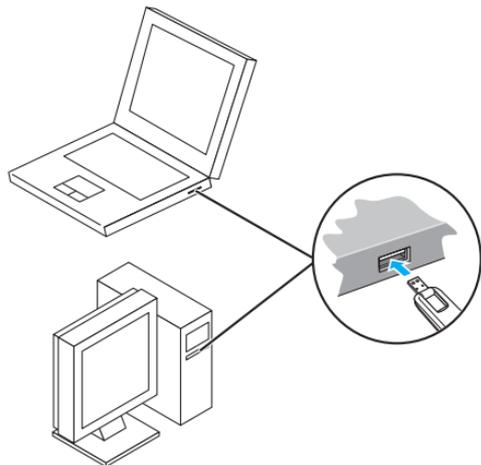


・ USIMカード、microSDカードは無理に取り付けようとしないでください。破損することがあります。また、取り出したmicroSDカードは紛失しないよう、ご注意ください。

セットアップ (Windowsパソコンへ)	2-2
Windowsパソコンに本製品を取り付ける	2-2
Windowsパソコンへのセットアップ	2-2
Windowsパソコンから本製品を取り外す	2-8

Windowsパソコンに本製品を取り付ける

USIMカードを取り付けた本製品をパソコンのUSBポートに接続します。パソコンがデータカード（本製品）を認識します。（パソコンが本製品を認識するまで45秒程度かかります。）



Windowsの場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては次の「Windowsパソコンへのセットアップ」を参照してください。

- 本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド/レジャーム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Windowsパソコンへのセットアップ

SoftBank 004Z Utilityを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。画面表示、手順はWindows 7を例としています。

ユーティリティをインストールする

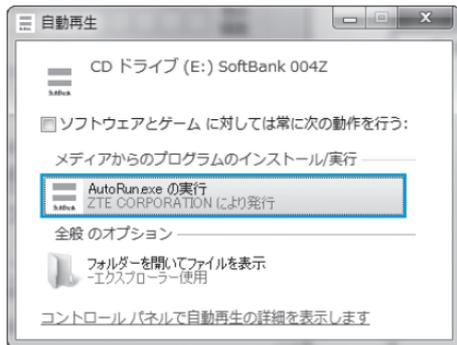
- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

- 1 パソコンの電源を入れ、OSを起動します。
- 2 本製品をパソコンに接続します。
- 3 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初にUSB大容量記憶デバイスがインストールされます。（本製品をパソコンに接続後45秒程度かかります。）その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

- 古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

4 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exeの実行」をクリックします。

Windows XPの場合は、「自動再生」の画面は表示されません。

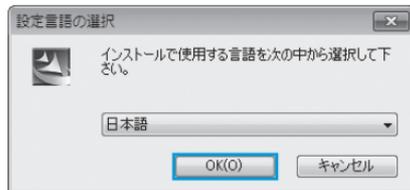


5 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

Windows Vistaの場合は、「続行」をクリックしてください。

6 インストーラーが自動的に起動します。

「設定言語の選択」の画面が表示されます。「日本語」を選択して「OK」をクリックします。



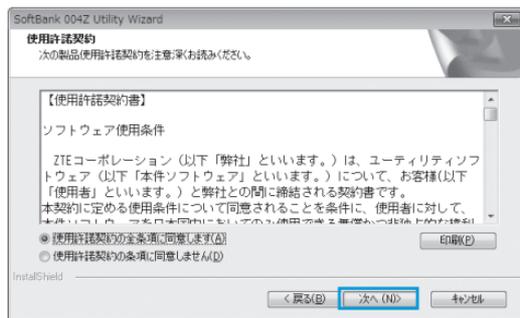
- ・本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで45秒程度かかります。
- ・インストーラーが自動的に起動しない場合は、本書のP.2-5、P.2-6、P.2-7を参照してください。

7 「SoftBank 004Z Utility セットアップへようこそ」の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

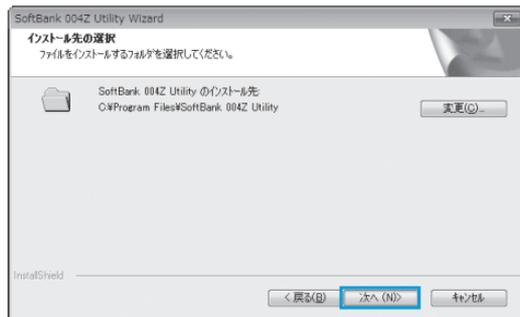


8 「使用許諾契約」の画面が表示されます。

使用許諾契約書に同意する場合は、「使用許諾契約の全条項に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

**9** 「インストール先の選択」の画面が表示されます。

インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。

**10** 次の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。**11** デスクトップにSoftBank 004Z Utilityのショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

・うまく起動しない場合などは再起動してください。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)

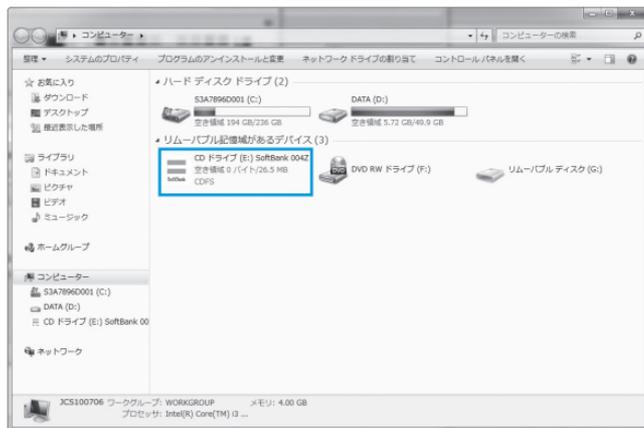
お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。

その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

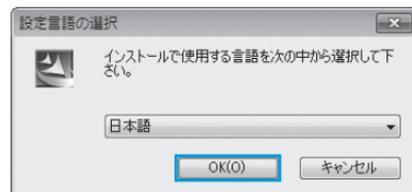
1 スタートメニューから「コンピューター」をクリックします。

2 「SoftBank 004Z」をダブルクリックします。



3 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。

4 言語を選択し「OK」をクリックします。



5 「SoftBank 004Z Utility セットアップへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書のP.2-3を参照してください。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)

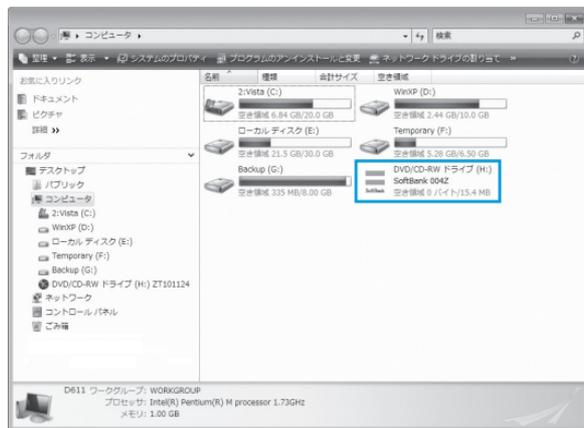
お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。

その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

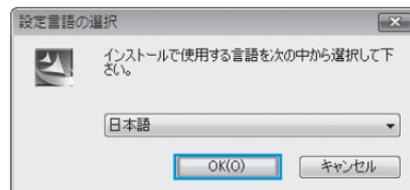
1 スタートメニューから「コンピュータ」をクリックします。

2 「SoftBank 004Z」をダブルクリックします。



3 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「続行」をクリックしてください。

4 言語を選択し「OK」をクリックします。



5 「SoftBank 004Z Utility セットアップへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書のP.2-3を参照してください。

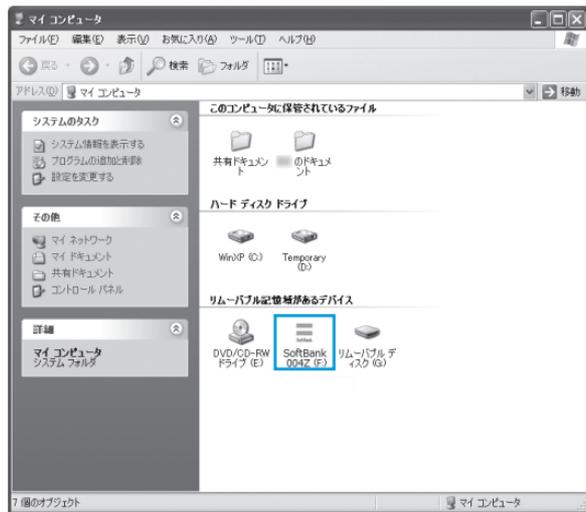
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。

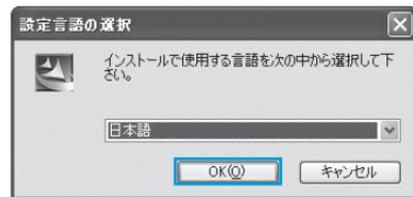
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

- 1 「スタート」メニューから「マイコンピュータ」をクリックします。
- 2 「SoftBank 004Z」をダブルクリックします。



- 3 言語を選択し「OK」をクリックします。



- 4 「SoftBank 004Z Utility セットアップへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書のP.2-3を参照してください。

ユーティリティをアンインストールする

- 1 スタートメニュー → 「すべてのプログラム」 → 「SoftBank 004 Utility」 → 「アンインストール」の順で選択します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
Windows Vistaの場合は、「続行」をクリックしてください。
- 3 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」の確認画面が表示されます。「はい」をクリックします。
- 4 「アンインストールする前にデータカードをPCから抜いてください。続けますか？」の確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、アンインストールが始まります。

- 5 アンインストール完了後、次の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。



Windowsパソコンから本製品を取り外す

- 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

Windows 7をお使いの場合は、ユーティリティが終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

- microSDカードが取り付けられている場合は、タスクトレイの  をクリックし、「リムーバブルディスクの取り出し」をクリックします。安全に取り出し可能なことが表示されたら、本製品を取り外してください。

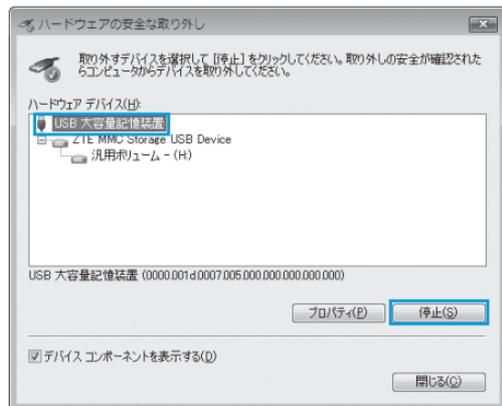


Windows Vista/Windows XPをお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。次の操作を参照して取り外してください。

- 1 タスクトレイの  をダブルクリックします。

Windows XPをお使いの場合は、タスクトレイの  アイコンをダブルクリックしてください。

- 2 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。「USB 大容量記憶装置」を選択して、「停止」をクリックします。



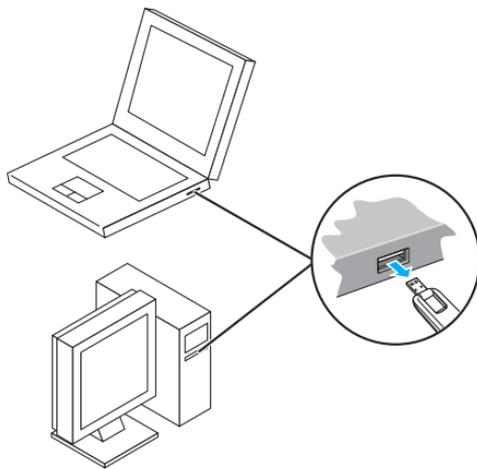
- 3 「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことを確認します。



- Windows XPをお使いの場合は、「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。

- 4 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻り、もう一つの「USB 大容量記憶装置」についても同じ手順で操作します。
- Windows XPをお使いの場合は、「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。

- 5 安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外します。



- 本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体のLEDが点灯/点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。

Windowsユーティリティ操作ガイド	3-2
SoftBank 004Z Utilityの概要	3-2
パケット通信に関する設定	3-3
パケット通信を開始/終了する	3-4
接続記録	3-5

SoftBank 004Z Utilityの概要

SoftBank 004Z Utilityの起動

SoftBank 004Z Utilityを起動するには、デスクトップ上にあるSoftBank 004Z Utilityの  (ショートカットアイコン) をダブルクリックしてください。また、Windows 7、Windows Vistaをお使いの場合、本製品接続後、「自動再生」の画面が表示されることがありますが、「AutoRun.exeの実行」をクリックするとユーティリティが起動します。

Windows XPをお使いの場合、本製品をパソコンに接続すると自動的にSoftBank 004Z Utilityが起動します。

SoftBank 004Z Utilityのメイン画面



- 接続時間**
接続時間を表示します。接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。
- 送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。
- 接続/切断**
ダイヤルアップを接続、あるいは切断します。
- 接続状態表示**
USIMカードの接続状態を表示します。
- 電波状態表示**
電波状態を表示します。
- ネットワーク接続状態表示**
ネットワーク接続状態を表示します。
- ヘルプ**
ヘルプを表示します。
- 設定**
起動設定や、プロフィール設定を行います。
- 通信履歴**
通信履歴情報を表示します。

電波状態表示の説明

アイコン	状態
	電波状態：圏外
	電波状態：微弱
	電波状態：弱
	電波状態：中
	電波状態：強

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されている必要があります。
メイン画面で、 をクリックすると、次の画面が表示されます。



SoftBank 004Z Utilityの接続先が表示されます。

プロファイルを新規作成する

1 「追加」ボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。



- 2 設定名、アクセスポイント名、ユーザ名とパスワードを設定します。
 - 必要に応じ、「高度な設定」タブをクリックして、DNS、PDPサーバ、認証モード、PDPタイプに関する情報を設定することができます。
- 3 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存して、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。
 - 「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを編集する

- 1 「接続先」のリストから、編集するプロフィールを選択します。
- 2 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
- 3 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
- 4 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。
 - ・ 画面を閉じて、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを削除する

- 1 「接続先」のリストから、削除するプロフィールを選択します。
- 2 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
- 3 「OK」をクリックすると、選択したプロフィールが削除されます。
 - ・ 「キャンセル」をクリックすると選択したプロフィールは削除されません。
- 4 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。
 - ・ 画面を閉じて、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

パケット通信を開始／終了する

開始する

- 1  をクリックすると、接続を開始します。



ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

終了する

- 1  をクリックすると接続を終了します。

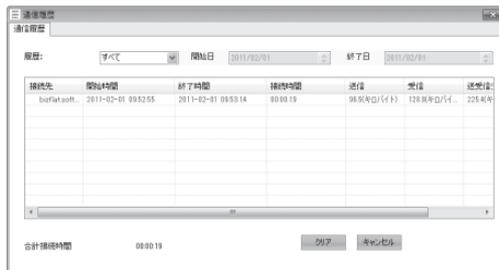


接続記録

- 接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

通信履歴

- 1  をクリックすると、通信履歴が表示されます。
 - 「表示されたデータは実際のデータと異なる可能性があります。」の確認画面が表示されたら、「OK」をクリックします。



通信集計情報を見る

- 1 「期間」を選択し、「開始日」、「終了日」を選択すると、選択された期間のデータ統計情報が表示されます。

接続先	開始日時	終了日時	接続時間	送信	受信
buftart.soft.	2011-02-01 09:52:55	2011-02-01 09:53:14	00:00:19	96.9K(9/1)	128.9K(9/1) 225.6K
合計接続時間			00:00:19		

- 表示されたデータは目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

オペレータに関する設定

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「オペレータ」をクリックすると、「自動」 / 「手動」を選択できます。
 - 「手動」を選択し、「検索」をクリックすると、自動的にオペレータが検索されます。



- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

優先ネットワークに関する設定

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「優先ネットワーク」をクリックすると、「自動」 / 「3Gのみ」 / 「GSMのみ」を選択できます。



- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

• 優先ネットワークはオペレータを「自動」に設定したときのみ選択できます。

通知音に関する設定

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「通知音」をクリックすると、「ネットワーク接続通知音」 / 「ネットワーク切断通知音」を選択できます。
 - 「参照」をクリックすると、パソコンにあるファイルを選択できます。
 - 「ミュート」にチェックをつけると、サウンドの設定ができません。



- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

セキュリティに関連する設定

PIN関連操作

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。お買い上げ時のUSIMカードは、PIN認証なし、PINコード「9999」に設定されています。

PINコード認証を有効/無効にする

PINコードの認証を有効/無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときにPINコード認証を要求されます。

- メイン画面で、 → 「セキュリティ」 → 枠にチェックをつける/外すと、PINコード入力画面が表示されます。正しいPINを入力し、「OK」をクリックします。



PINコードを変更する

- メイン画面で、 → 「セキュリティ」 → 枠にチェックをつけた状態で「PINの変更」をクリックする
- 「セキュリティ」の画面が表示されたら、現在のPINコードと新しいPINコードを入力します。
- 新しいPINコードをもう一度入力します。
- 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



- PINコードは4～8桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

PINコードを入力する

PINコード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しいPINコードを入力する必要があります。

- 本製品をパソコンに接続し、SoftBank 004Z Utilityを起動すると、PIN入力の画面が表示されます。
- PINコードを正しく入力します。
- 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



PINコードロックを解除する

- 1 USIMカードがロックされた場合、PINロック解除の画面が表示されます。
- 2 PINロック解除コード（PUKコード）を正しく入力します。
- 3 新しいPINコードを設定します。
- 4 新しいPINコードをもう一度入力します。
- 5 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、**お問い合わせ先**（P.7-3）までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。**お問い合わせ先**（P.7-3）までご連絡ください。

システムに関する設定

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「システム」をクリックすると、「アプリケーションの起動」 / 「自動接続」を選択できます。
 - 「自動接続する」にチェックをつけると、メイン画面で自動的に接続が開始されます。



- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

通信履歴設定

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「通信履歴設定」をクリックすると、「通信料（単価）」と「データ量の単位」が設定できます。
 - ・「データ量の単位」で「バイト」／「パケット」を選択できます。



- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

詳細情報を確認する

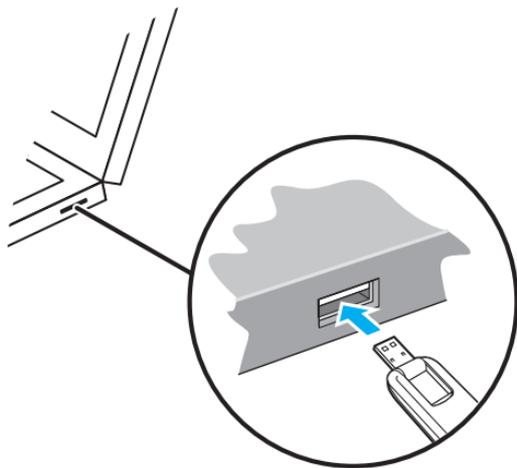
- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「詳細情報」をクリックすると、「ソフトウェア情報」（バージョン情報）と「デバイス情報」（機種名・IMEI・自局電話番号）を確認できます。
 - ・「更新」をクリックすると、情報が更新されます。



セットアップ (Macへ)	4-2
Macに本製品を取り付ける	4-2
Macへのセットアップ	4-2
Macから本製品を取り外す	4-6

Macに本製品を取り付ける

USIMカードを取り付けた本製品をMacのUSBポートに接続します。Macがデータカード（本製品）を認識します。（Macが本製品を認識するまで45秒程度かかります。）



Mac OS X の場合では、「SoftBank 004Z」フォルダが自動的に表示されたら、本製品の接続完了となります。

ユーティリティのインストールについては次の「Macへのセットアップ」を参照してください。

- 本製品をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本製品を取り外してください。

Macへのセットアップ

ユーティリティをインストールする

SoftBank 004Z Utilityを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。

画面表示、手順はMac OS 10.6を例としています。

- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

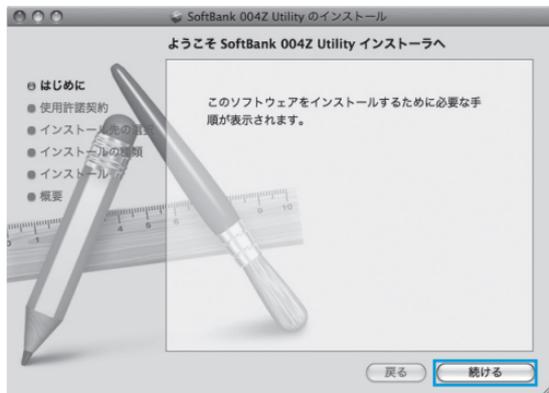
1 Macの電源を入れ、OSを起動します。

2 本製品をMacに接続します。

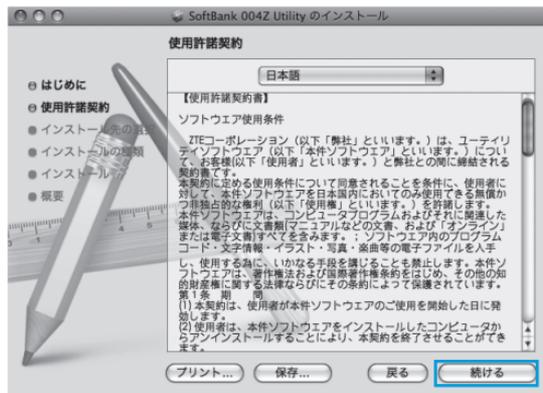
デスクトップに  アイコンが表示されます。ダブルクリックをすると、「SoftBank 004Z Utility.mpkg」フォルダが開きます。

- 3 「SoftBank 004Z Utility.mpkg」をダブルクリックすると、インストールが始まり、次の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

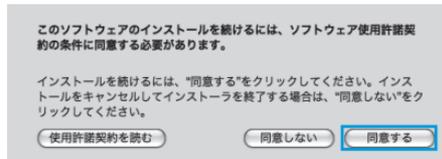
- ご使用のMacに本製品以外のZTE社製ユーティリティがインストールされている場合は、ご利用されていた製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
- 本製品の最新のユーティリティのみがインストールされていることを確認のうえご使用ください。



- 4 「使用許諾契約」の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

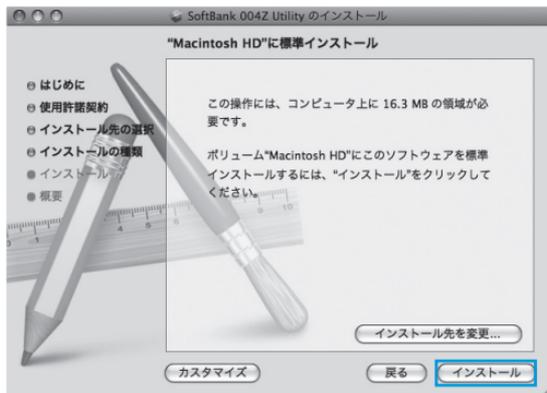


- 5 使用許諾契約に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックしてください。

- 6 「"Macintosh HD"に標準インストール」の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。



- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

- 7 認証の画面が表示されます。お使いのMacの名前（ユーザー名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- 8 インストールが始まります。

9 次の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。



10 SoftBank 004Z Utilityが自動的に起動します。

- うまく起動しない場合などは再起動してください。

ユーティリティをアンインストールする

1 ❏ をクリックして、Finderの画面を表示します。

2 「SoftBank 004Z Utility」を削除します。

- /Macintosh HD/アプリケーションフォルダ内の「アンインストール SoftBank 004Z Utility」のファイルをゴミ箱にドラッグします。

3 ドライバを削除します。

- /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Extensionsフォルダ内の ZTEUSBCDCACMData.kextのファイルをゴミ箱にドラッグします。
- /Macintosh HD/システム/ライブラリ/Extensionsフォルダ内の ZTEUSBMassStorageFilter.kextのファイルをゴミ箱にドラッグします。

4 ModemListを削除します。

- /Macintosh HD/システム/ライブラリ/ModemListフォルダをゴミ箱にドラッグします。

5 Modem Scriptsを削除します。

- /Macintosh HD/ライブラリ/Modem Scriptsフォルダ内のZTE USB MODEMのファイルをゴミ箱にドラッグします。

6 インストーラーを削除します。

- /Macintosh HD/ライブラリ/Application Supportフォルダ内のZTEのフォルダをゴミ箱にドラッグします。
- /Macintosh HD/ライブラリ/LaunchAgentsフォルダ内のcn.com.zte.usbswiper.plistのファイルをゴミ箱にドラッグします。
- /Macintosh HD/ライブラリ/LaunchDaemonsフォルダ内のcn.com.zte.PPPMonitor.plistのファイルをゴミ箱にドラッグします。

7 Macを再起動してください。

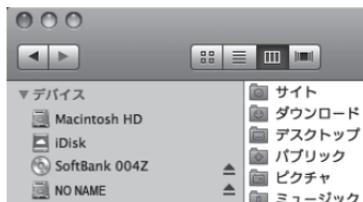
- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。おさまによって、表示される名称は異なります。

Macから本製品を取り外す

- 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

本製品をMacから取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- 1  をクリックして、Finderの画面を表示します。
- 2 Finderの画面で「SoftBank 004Z」の取り出しアイコン () をクリックします。



- microSDカードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン () をクリックしてから「SoftBank 004Z」の取り出しアイコン () をクリックして取り出してください。

- 3 **Macから本製品を取り外します。**
Finderの画面で上記アイコンが表示されない場合は、ユーティリティが終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

Macユーティリティ操作ガイド	5-2
SoftBank 004Z Utilityの概要	5-2
パケット通信に関する設定	5-3
パケット通信を開始／終了する	5-4
接続記録	5-5
関連設定および情報確認	5-6

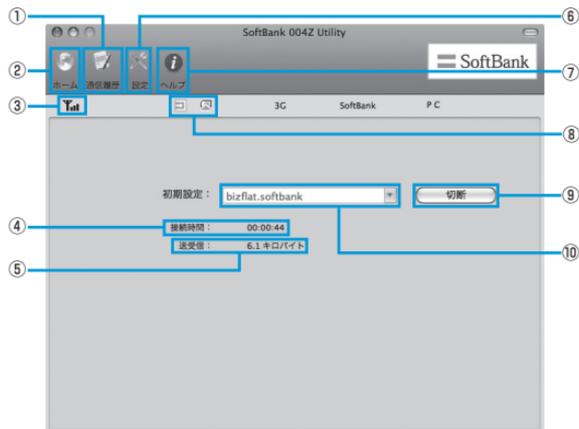
SoftBank 004Z Utilityの概要

SoftBank 004Z Utilityの起動

本体をMacに接続してください。自動的に SoftBank 004Z Utility が起動します。

- SoftBank 004Z Utilityが自動的に起動しない場合は、「Macintosh HD」→「アプリケーション」→「SoftBank 004Z Utility」をダブルクリックし、SoftBank 004Z Utilityを起動します。
- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客様さまによって、表示される名称は異なります。

SoftBank 004Z Utilityのメイン画面



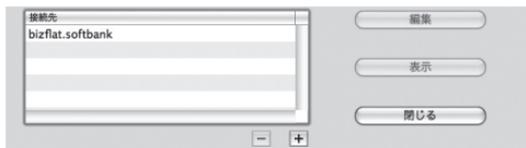
- ① **通信履歴**
通信履歴情報を表示します。
- ② **ホーム**
メイン画面に戻ります。
- ③ **電波状態表示**
電波状態を表示します。電波状態アイコンの説明はP.3-2を参照してください。
- ④ **接続時間**
接続時間を表示します。接続中にMacの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。
- ⑤ **送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中に送受信量の合計を表示します。
- ⑥ **設定**
起動設定や、プロフィール設定を行います。
- ⑦ **ヘルプ**
ヘルプを表示します。
- ⑧ **接続状態表示**
USIMカードの接続状態を表示します。
- ⑨ **接続／切断**
ダイヤルアップを接続、あるいは切断します。
- ⑩ **接続先**
ダイヤルアップ接続先を表示します。

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されている必要があります。

プロファイルを新規作成する

- 1 メイン画面で、「初期設定」のプルダウンリストから、「編集」を選択します。
- 2 **+** をクリックして、新しいプロファイルを追加します。



- 3 追加されたプロファイルを選択して、「編集」をクリックします。
- 4 設定先、アクセスポイント名、ユーザ名とパスワードを設定します。
 - 必要に応じて、DNS、PDPサーバ、認証モードに関する情報を設定することができます。
- 5 「OK」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存して、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。
 - 「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。
- 6 「閉じる」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

プロファイルを編集する

- 1 「接続先」のリストから、編集するプロファイルを選択します。
- 2 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
- 3 「OK」をクリックし、再設定した情報を保存します。
- 4 「閉じる」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

プロファイルを削除する

- 1 「接続先」のリストから、削除するプロファイルを選択します。
- 2 **-** をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
- 3 「OK」をクリックすると、選択したプロファイルが削除されます。
 - 「キャンセル」をクリックすると選択したプロファイルは削除されません。
- 4 「閉じる」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

パケット通信を開始／終了する

開始する

- 1 メイン画面で「接続」をクリックすると、接続を開始します。



ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

終了する

- 1 「切断」をクリックすると接続を終了します。



接続記録

- ・接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

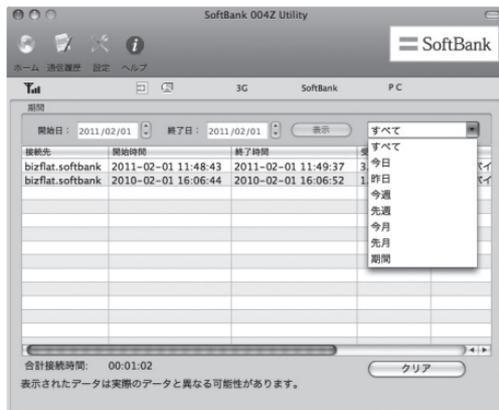
通信履歴

- 1 「通信履歴」をクリックすると、通信履歴が表示されます。



通信集計情報を見る

- 1 [] をクリックして、「期間」を選択します。
 - ・「期間」を選択すると、「開始日」、「終了日」欄で統計期間を選択できます。
 - ・ [] をクリックすると、期間を調整できます。「表示」をクリックすると、選択された期間のデータ統計の情報が表示されます。



- ・表示されたデータは目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

関連設定および情報確認

優先ネットワークに関する設定

- 1 メイン画面で、「設定」をクリックします。
- 2 「ネットワーク」をクリックして、オペレータ選択から「自動」／「手動」を選択します。
 - ・オペレータ選択を「自動」に設定した場合、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。優先ネットワークはオペレータ選択を「自動」に設定したときのみ選択できます。



通知音に関する設定

- 1 メイン画面で、「設定」をクリックします。
- 2 「通知音」をクリックすると、「ネットワーク接続通知音」／「ネットワーク切断通知音」を選択できます。
 - ・「参照」をクリックすると、パソコンにあるファイルを選択できます。
 - ・「ミュート」にチェックをつけると、サウンドの設定ができなくなります。



セキュリティに関連する設定

PIN関連操作

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。お買い上げ時のUSIMカードは、PIN認証なし、PINコード「9999」に設定されています。

PINコード認証を有効／無効にする

PINコードの認証を有効／無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときにPINコード認証を要求されます。

- メイン画面で、「設定」→「セキュリティ」→ 枠にチェックをつける／外すと、PINコード入力画面が表示されます。

PINコードを入力してください：

PIN: ●●●●

残りの試行回数： 3/3 回

キャンセル OK

PINコードを変更する

- 「設定」→「セキュリティ」→ 枠にチェックをつけた状態で「PINの変更」をクリックします。
- PINコード変更の画面が表示されたら、現在のPINコードと新しいPINコードを入力します。
- 新しいPINコードをもう一度入力します。
- 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

入力してください：

現在のPINコード： ●●●●

新しいPINコード： ●●●●

新しいPINコード(確認)： ●●●●

残りの試行回数： 3/3 回

キャンセル OK

- PINコードは4～8桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

PINコードを入力する

PINコード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しいPINコードを入力する必要があります。

- 本製品をMacに接続し、SoftBank 004Z Utilityを起動すると、PIN入力の画面が表示されます。
- PINコードを正しく入力します。
- 「OK」をクリックすると、認証が完了します。

PINコードを入力してください：

PIN: ●●●●

残りの試行回数： 3/3 回

キャンセル OK

PINコードロックを解除する

- 1 USIMカードがロックされた場合、PINロック解除の画面が表示されます。
- 2 PINロック解除コード（PUKコード）を正しく入力します。
- 3 新しいPINコードを設定します。
- 4 新しいPINコードをもう一度入力します。
- 5 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

入力してください：

PUKコード：

新しいPINコード：

新しいPINコード(確認)：

残りの試行回数： 10/10 回

- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、**お問い合わせ先**（P.7-3）までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。**お問い合わせ先**（P.7-3）までご連絡ください。

システムに関する設定

- 1 メイン画面で「設定」をクリックします。
- 2 「システム」をクリックすると、「自動」と「言語」が設定できます。
 - ・「自動」欄に設定したい項目をチェックします。
 - ・「言語」欄で「日本語」と「English」を選択できます。



通信履歴設定

- 1 メイン画面で「設定」をクリックします。
- 2 「通信履歴設定」をクリックすると、「通信料（単価）」と「データ量の単位」が設定できます。
 - ・「データ量の単位」で「バイト」と「パケット」を選択できます。
- 3 「適用」をクリックすると、設定が保存されます。

6

故障と思われる前に

故障と思われる前に.....6-2

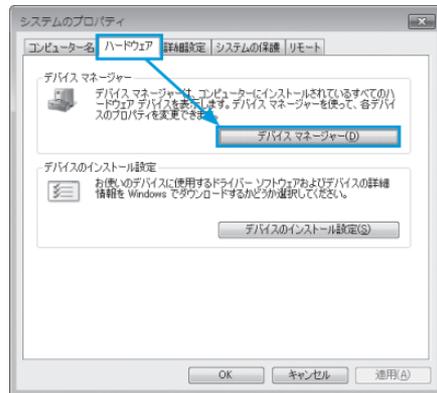
症状	参照ページ
1. パソコンが本製品を認識しない	P.6-2
2. 本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない	P.6-3
3. インターネットへの接続が失敗した	P.6-3
4. 通信がすぐに切れる	P.6-4
5. 通信速度が遅く感じる	P.6-4
6. PINコードを忘れた／PINロック解除コード（PUKコード）を知らない／USIMカードが完全ロック状態である	P.6-4
7. USIMカードが認識されない	P.6-4
8. 管理者権限（Administrator）でログインしているのかわからない	P.6-5
9. エラーメッセージ一覧	P.6-5

1. パソコンが本製品を認識しない

- 1 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- 2 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

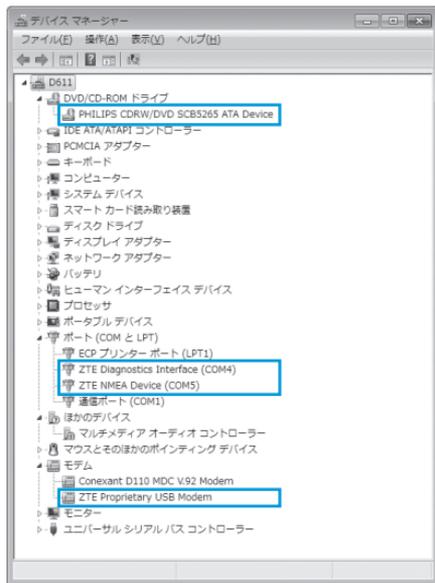
● Window 7およびWindows Vistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

- 1 「コンピューター」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」（Windows 7の場合、Windows Vistaの場合は「続行」）をクリックします。
- 2 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャー」をクリックします。



- Windows XPをお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。

- 3 線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

- 1 アイコンをクリックし、ターミナルウィンドウを開きます。
- 2 「ls/dev/cu*」のコマンドを入力します。
- 3 次の情報が表示されることを確認してください。

```
/dev/cu.ZTEUSBModem_  
/dev/cu.ZTEUSBATPort_  
/dev/cu.ZTEUSBDIAGPort_
```

2本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しないシステムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、45秒程度お待ちください。一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。なお、自動起動できない場合は、本書のP.2-5、P.2-6、P.2-7を参照してください。

3.インターネットへの接続が失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

- Windowsの場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

- 1 メイン画面で、 をクリックします。
- 2 「接続先」をクリックします。
- 3 「表示」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

- Macの場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

- 1 メイン画面で、「初期設定」のプルダウンリストから、「編集」を選択します。
- 2 接続先を選択します。
- 3 「表示」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

4.通信がすぐに切れる

- 1 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
- 2 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- 3 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- 4 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

5.通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

6.PINコードを忘れた／PINロック解除コード（PUKコード）を知らない／USIMカードが完全ロック状態である

お問い合わせ先（P.7-3）までご連絡ください。

7.USIMカードが認識されない

- 1 USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細はP.1-3の「USIMカードの取り付けかた」を参照してください。
- 2 USIMカードが変形していないことを確認してください。
- 3 USIMカードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- 4 USIMカード（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 5 **お問い合わせ先**（P.7-3）までご連絡ください。

8.管理者権限 (Administrator) でログインしているのかわからない

●Windows 7および Windows Vistaの場合

- 1 スタートメニュー → [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。
- 2 [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] をクリックして、次の画面で [ユーザーアカウント] をクリックします。
- 3 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。

●Windows XPの場合

- 1 [スタート] をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
- 2 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。
 - ・「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
- 3 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。
- 4 [ユーザーアカウント] をクリックします。
- 5 表示された画面のユーザー名から、**2**で調べたユーザー名を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。

9.エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	説明／対処方法
制限中	ネットワークに制限がかけられています。 お問い合わせ先 (P.7-3) までご連絡ください。
正しいUSIMカード をご使用ください	本製品で使用できないUSIMカードを取り付けていませんか？正しいUSIMカードを取り付けてください。
圏外	圏外または電波の届かない所にあるため、操作ができません。
USIM未挿入です	USIMカードが取り付けられていません。取り付けてから再度操作してください。
PINコード入力が必要 です	PINコード認証を有効にしていませんか。PINコードを入力してください。
PUKロックされました SoftBankにお問い合わせ ください	PINロック解除コード (PUKコード) を10回連続して間違えたため、USIMカードが完全にロックされました。 お問い合わせ先 (P.7-3) までご連絡ください。

7 付録

付録	7-2
主な仕様	7-2
保証とアフターサービス	7-2
お問い合わせ先一覧	7-3

主な仕様

製品名	004Z
外形寸法	87mm (D) × 27mm (W) × 14mm (H)
質量	約29g
インターフェイス	USB 2.0 microSDカード / microSDHCカード対応
消費電力	通信時最大：約2.9W 通信時一般：約1.9W 待機時：約0.25W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：-10 ~ +60℃ 動作湿度：5% ~ 95%
対応周波数	W-CDMA：1500Mhz、2100Mhz GSM：850MHz、900MHz、1800MHz、1900MHz
通信方式	ULTRA SPEED (HSPA+/DC-HSDPA) / 3Gハイスピード (HSUPA/HSDPA) / 3G (W-CDMA) / GSM/EDGE/GPRS

保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合、**お問い合わせ先** (P.7-3) または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理いたします。

- ・ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておかれることをおすすめします。
なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- ・ 故障または修理の際、MACアドレスが変更になることがありますのであらかじめご了承ください。
- ・ アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先** (P.7-3) までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点がございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)
一般電話から ☎ 0800-919-0157 (無料)

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)
一般電話から ☎ 0800-919-0113 (無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら

データ通信サポート窓口

受付時間 平日 9:00~19:00

土日祝 9:00~17:00

ソフトバンク携帯電話から *5525 (無料)

一般電話から ☎ 0088-21-5525 (無料)

※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。

+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

ZTEジャパンのお客様サポートホームページ

http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/

SoftBank 004Z 取扱説明書

2012年10月 第5版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 004Z

製造元：ZTEコーポレーション

SoftBank 004Z User Guide 取扱説明書



モバイルリサイクルネットワーク
00000000000000000000

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。